

令和5年4月23日執行
衆議院小選挙区和歌山県
第1区選出議員補欠選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

一人一人が「幸せ」を感じられる和歌山に。

「稼げる和歌山」の実現

- コロナ禍で疲弊した経済の下支え
- 観光業や地場産業の振興
- リモートワークの環境整備で都市就労者の誘致
- 先端技術による新産業の創出 など

人口激減時代を生き抜くために

- かつてなく人口が減っていく未知の時代への対応
- 子育ての環境整備
- 若者の定住や地方移住の促進による人口増
- 新技術による働き手不足への対応 など

積極的な防災・減災対策

- 直面する南海トラフ地震対策
- 頻発・激甚化する洪水など自然災害対策
- 国土強靱化の強力な推進 など

人生100年時代の安心・安全

- 出産・育児の支援
- 教育費の無償・軽減化
- 多様な働き方を支援
- 生き甲斐づくりや医療・介護など心身の健康支援
- 年金やシニア就労など、高齢者の収入確保 など

- 略歴
- 昭和40年8月18日生まれ(57歳)
 - 昭和63年 和歌山大学経済学部卒業・松下興産入社
 - 平成18年 ロイヤルバインズ(マリーナシティ)社長
 - 平成24年12月 衆議院議員初当選 以後3期
 - 令和元年9月 国土交通大臣政務官
 - 令和3年10月 衆議院総選挙で落選



知事・市長と スクラムを組んで!

自らを見つめ直し、さまざまな至らなさを反省する中で、私に最後の機会をとの皆様の声で、このたび補欠選挙に立候補することができました。

ありがたさで身の引き締まる思いです。

この上は、応援してくださる岸本知事、尾花市長が目指す未来の和歌山を共有し、国・県・市が一体となって、ともに和歌山の活性化に取り組んでまいります。

必ずやご期待に応えることをお誓いし、決死の覚悟で戦い抜きます。

どうか今一度、かど博文に皆様の一票を、何卒よろしくお願い申し上げます。

かど博文



自民党公認・公明党推薦
かど博文



日本維新の会公認
林ゆみ

和歌山のみなさま

林ゆみです。

今、日本は大きな転換期を迎えています。

時代が変わろうとしている中、政治だけが変わっていません。

かつて、海路の要衝として栄えた和歌山も、人口減少、少子高齢化の進展により地域の活力が失われつつあります。

先人が築き上げてきた自然豊かで文化・伝統を誇る和歌山、そして日本を次世代に引き継ぐためには、前例・慣例にとらわれない、新しい政治が必要です。

そして、子育て中の方、事業をされている方、家族を介護中の方、障がいのある方、ご高齢の方など、お一人お一人のお悩みやお困りごとに適切に対応し、いつまでも安心して暮らせる社会を創るためには、税金の使い方を変えていかなければなりません。

林ゆみは、都市政策の専門家として、3人の子どもを育てる母親として、お一人お一人の声に誠実に向き合い、皆さまの思いを国政に届けてまいります。

私に皆さまの思いを託してください。

政策

- 1 身を切る改革の徹底としがらみのないクリーンな政治
- 2 子ども・将来世代への徹底投資
- 3 大胆な減税と景気刺激策による物価高騰対策
- 4 地方分権と地方の自立

プロフィール

立命館大学大学院政策科学研究科修了
会社役員、元和歌山市議会議員

街頭演説の様子や
予定はこちら➡



NHK党から 政治家女子48党へ!

党首と政党名は変わりましたが、これまでと変わらずNHKにお困りの方を全力でお守りし、古い制度や古い政治をぶっ壊し、風穴を開けるべく邁進してまいります!

政党名が変わってもご安心ください!

NHK受信料
は
支払わなくて大丈夫です!



政治家女子48党公認
やまもと
山本貴平
たかひら

変わらぬ想い

NHK党は「NHK受信料不払い党」という政治団体からスタートし、「NHKから国民を守る党」という名前です。2019年に行われた第25回参議院議員選挙にて国政政党に押し上げていただきました。その後も度重なる党名変更をしてまいりましたが、一丁目一番地である「NHKに困っている国民を守る」という公約には変わりありません。

受信料の不払いを推奨する理由

NHKは郵便法違反を犯して不当利益を得たにもかかわらず、未契約者に対して3倍もの受信料を請求できるよう割増金の導入を強行しました。テレビがある場合は放送受信契約締結の義務がありますが、支払いの義務はありませんので安心して受信料を不払いしてください。

いつでもお電話ください

皆様のお声に寄り添い、お悩み事を解決するため、お電話を受け付けております。
NHK問題や政策についてのお問い合わせ等、いつでも地域担当者またはコールセンター(03-3696-0750)までお電話ください。

NHKからの請求書が来なくなる方法

請求書代理受領サービス

NHKから継続的に届く請求書はストレスではございませんか?

NHKから送られてくる請求書をNHK党指定の方法で司法書士へ委任していただくことで、皆様のお宅にNHKからの請求書が届かなくなります。それだけでなく、時効の援用手続きやNHKへの電話対応、訪問対応も司法書士があなたの代わりに対応致します。NHKから請求書が届くたびに金額が増えて怖い、NHKから手紙が来ることが精神的に苦痛だという方も、安心して受信料の不払いをしてください。お申し込みをご希望の方は、下記宛先まで請求書をお送りください。

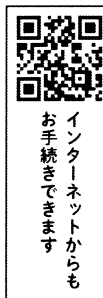
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館403号 NHKをぶっ壊す!係 宛

口座からの自動引き落としは簡単に止めることができます

現在NHK受信料を支払っている方もあきらめないでください! /

NHKのフリーダイヤル(0120-151515または050-3786-5000)に電話をして、【自動引き落とし】から【振込用紙での支払い(コンビニ払い)】に支払方法を変更してください。口座からの自動引き落としが止まり、振込用紙が自宅に届いたら、それは支払わずに捨ててください。NHKのホームページからも簡単に支払方法の変更のお手続きが可能です。

NHK受信料を不払いしていても、玄関先にNHK撃退シールを貼っていればNHK集金人が訪問してくることはありません。NHKから定期的に届く請求書(振込用紙)がストレスだという方は、上記の請求書代理受領サービスへお申し込みください。



令和5年4月23日執行
衆議院小選挙区和歌山県
第1区選出議員補欠選挙

選挙公報

和歌山県選挙管理委員会

平和でも くらしても 希望がもてる日本に



物価高騰には無為無策、戦争準備だけは熱心な岸田政権と自民党。維新の会も軍拡をあおっています。
くにしげ秀明は、平和とくらしを危うくする動きに待ったをかけ、希望がもてる日本へ、政治を変えます。

物価高騰から 生活を守る

5つの
提案

①消費税は5%に減税 インボイスは中止

肥料、飼料、燃料の高騰へ
緊急支援を
価格保障、所得補償の充実
で農業を再生、食料自給率
を50%へ

②中小企業の賃上げ支援 最賃1500円へ (手取り月20万程度)

大企業の内部留保の増加分
に時限的に課税し、中小企
業支援へ

③年金引き上げ 学校給食費ゼロ 学費半額

社会保障を充実し、教育
の負担の軽減を

④原発即時ゼロ 国産の再エネ普及

エネルギー自給率引き上げ
気候危機打開へ2030年ま
でにCO₂最大6割減

⑤ジェンダー平等 つらぬく

男女賃金格差なくす
選択的夫婦別姓・同性婚
の実現を

戦争の心配ないアジアへ 外交による平和を

東アジア全体に平和の流れを広げようと
「東アジアサミット」が毎年開催されていま
す。東アジアのすべての国が参加する「平和
の枠組み」へ。今必要なのは対話の外交に力
をこめよう。

「日本を守る」どころか、焦土になる危険
があるのです。

自衛隊はアメリカの「統合防衛ミサイル防
衛」に参加する計画。アメリカと一体に戦争
に参戦すれば「日本が報復攻撃を受ける可能
性も」(2月6日、浜田防衛大臣の答弁) 想
定されています。県内3つの自衛隊基地はす
でにそれに備えて地下化や強靱化が進められ
ています。

アメリカの先制攻撃に参戦 報復攻撃で日本が焦土に

自衛隊はアメリカの「統合防衛ミサイル防
衛」に参加する計画。アメリカと一体に戦争
に参戦すれば「日本が報復攻撃を受ける可能
性も」(2月6日、浜田防衛大臣の答弁) 想
定されています。県内3つの自衛隊基地はす
でにそれに備えて地下化や強靱化が進められ
ています。

戦争への大軍拡 ストップ

ここから5年間で軍事費を総額43兆円に
増やす空前の大軍拡。岸田政権、自民党が暴
走しています。中身は他国に攻め込むミサイ
ルの導入です。維新の会も「生める」「核
共有」を主張しあっています。

日本共産党 公認
社民党和歌山県連 支持
くにしげ 秀明

平和とくらしもあなたの1票をくにしげ秀明に

62歳。和歌山大学経済学部卒。「しんぶん赤旗」記者、党和歌山県議団事務局長など務める。
参院選、衆院選に5回立候補。党和歌山北部地区委員長

党県委員会ホームページ



投票日 4月23日(日)

投票時間 午前7時～午後8時
(一部を除く)

大事な投票、忘れずに！



投票日当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない方は、

4月22日(土)までに期日前投票・不在者投票をしましょう！

- 期日前投票は午前8時30分から午後8時までできます。(一部を除く)
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からも、期日前投票をご利用ください。
- 受付をスムーズに行うため、投票所入場券をご持参ください。

投票所入場券がお手元にない場合は、本人確認書類をご持参ください。

- 投票所では、アルコール消毒液の設置など安心して投票することができるよう感染症対策に取り組んでいますので、ご協力ください。
- 持参された鉛筆やシャープペンシルで投票することもできます。
- 新型コロナウイルス感染症で宿泊又は自宅療養等をされている方で、一定の要件を満たす方は、郵便等による投票ができます。(入院療養をされている方は、病院職員にお問い合わせください。)

※選挙公報の点字版及び音声版については、和歌山市選挙管理委員会で配布しています。

※衆議院補欠選挙に関する情報は、県選挙管理委員会HPをご覧ください。→

和歌山県選挙管理委員会

検索